

株式会社サンエイ

平成30年2月期第2四半期 決算説明資料

会社概要（平成29年2月現在）



- ・ 商 号 株式会社サンエー
- ・ 創 業 昭和25年1月5日
- ・ 会社設立 昭和45年5月28日
- ・ 資 本 金 37億円
- ・ 代 表 者 代表取締役会長 折田 譲治
代表取締役社長 上地 哲誠
- ・ 本社所在地 〒901-2733 沖縄県宜野湾市大山7丁目2番10号
- ・ 事業内容 食料品と衣料品ならびに家電・日用雑貨等の住居関連用品の小売業
- ・ 従業員数 1,382人（5,793人）
※当社から当社グループへの出向者を含む
※（ ）内は臨時従業員数（1人8時間換算）
- ・ 連結子会社 (株)ローソン沖縄、(株)サンエー浦添西海岸開発、(株)サンエーパルコ

当社の前身は、創業者故折田喜作が昭和25年1月、沖縄県宮古島市（旧平良市）に創業した個人経営の雑貨店「オリタ商店」であります。

- 昭和45年5月 沖縄県那覇市安里に株式会社サンエーを設立（資本金50千ドル）
- 昭和45年7月 沖縄県那覇市安里に1号店「那覇店」を開店
- 昭和47年5月 本土復帰に伴う通貨の切換えにより、資本金は24,400千円となる
- 昭和52年6月 食品部門を開設
- 昭和57年9月 サンエー運輸株式会社（非連結子会社）を設立
- 昭和59年11月 大山流通センターを開設、DCを稼働
- 昭和60年5月 沖縄県宜野湾市大山に本社を移転
- 昭和60年6月 生鮮加工センター（現・食品加工センター）を開設
- 昭和60年11月 沖縄県浦添市に郊外型SC「マチナトショッピングセンター」（現「マチナトシティ」）を開店
- 平成元年9月 ニチリウ（日本流通産業株式会社）グループに加盟
- 平成4年9月 食品加工センター内に食品工場を稼働
- 平成7年4月 株式会社ダイイチ（現「株式会社エディオン」）とFC契約を締結し、家電販売を開始
- 平成10年10月 「サンエーカード」（ポイントカード）を導入
- 平成12年9月 日本証券業協会に店頭登録
- 平成14年1月 株式会社ジョイフルとFC契約を締結し、レストラン「ジョイフル」1号店（FC）を開店
- 平成14年10月 「那覇メインプレイス」（売場面積32,312㎡）を開店
- 平成17年2月 東京証券取引所市場第二部に上場
- 平成17年7月 沖縄県宜野湾市にNSC1号店「大山シティ」を開店
- 平成18年2月 東京証券取引所市場第一部に上場
- 平成18年7月 ISO22000認証取得（食品加工センター）
- 平成18年10月 ドラッグストア「マツモトキヨシ」1号店（FC）を開店
- 平成21年12月 株式会社ローソンとの合弁会社「株式会社ローソン沖縄」（連結子会社）が運営を開始
- 平成24年7月 「東急ハンズ」1号店（FC）を開店
- 平成25年8月 株式会社良品計画と「無印良品」ライセンスストア基本契約を締結し、同年10月に1号店を開店
- 平成26年10月 株式会社フェニックスとサブライセンス契約を締結し、「ピザハット Express(エクスプレス)」1号店を開店
- 平成27年11月 「株式会社サンエー浦添西海岸開発」(連結子会社)を設立
- 平成28年12月 株式会社パルコとの合弁会社「株式会社サンエーパルコ」(連結子会社)を設立

店舗の状況

※平成29年8月31日現在



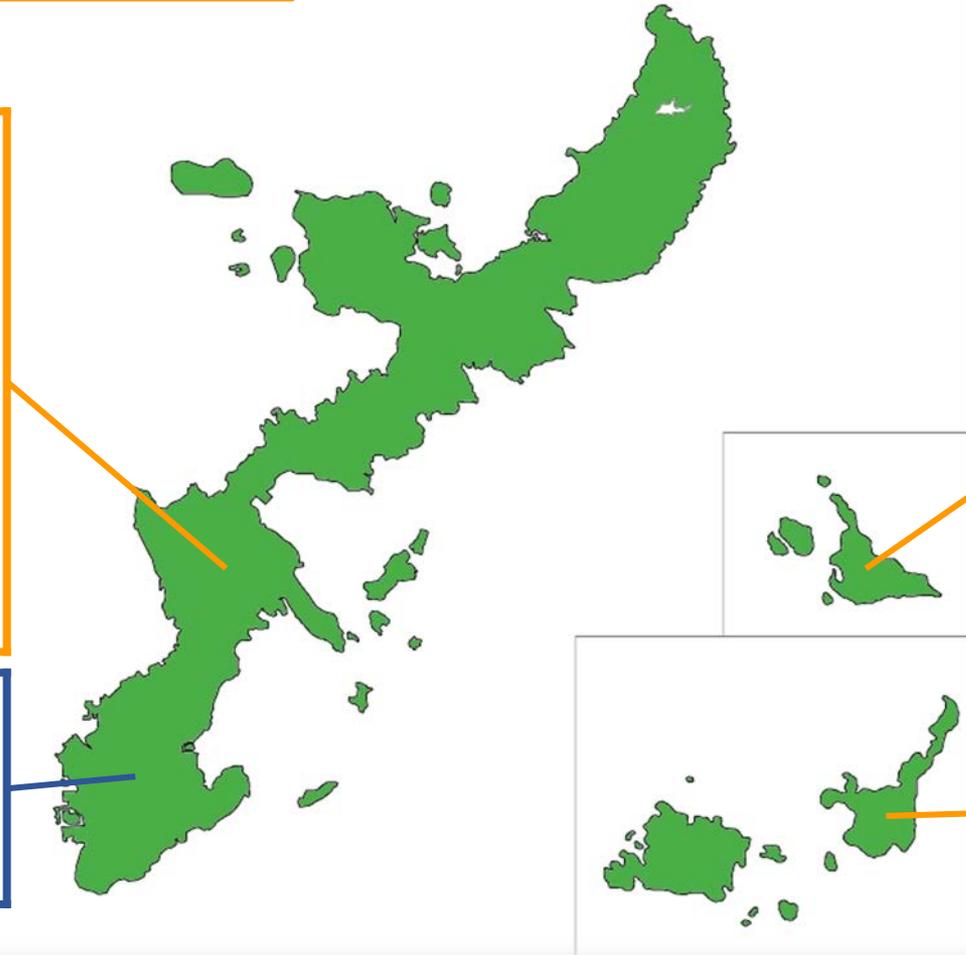
店舗数 合計 83店舗 (単体)

沖縄本島

総合店舗	:	20
衣料・住関連店舗	:	1
食品店舗	:	41
外食店舗	:	11
ドラッグストア	:	2
ホテル	:	1

沖縄本島

コンビニ 直営店	:	3
FC店	:	215



宮古島

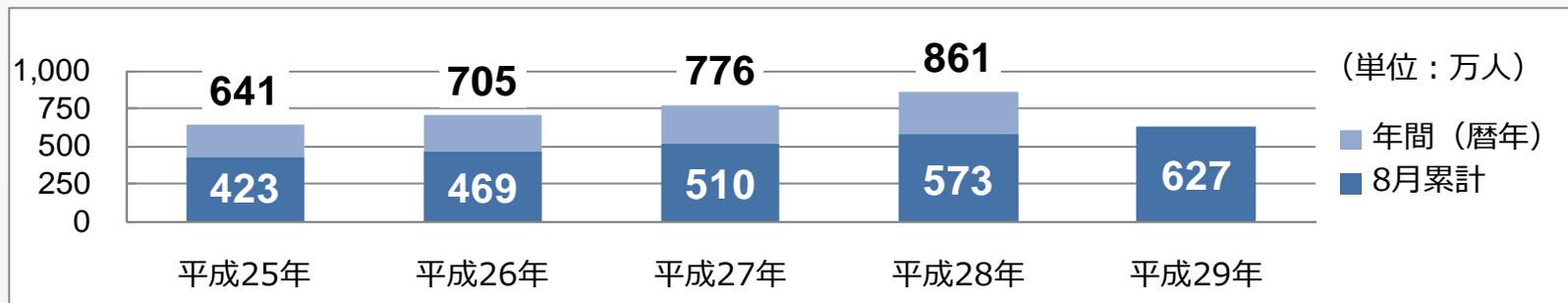
総合店舗	:	1
食品店舗	:	2
外食店舗	:	2

石垣島

総合店舗	:	1
外食店舗	:	1

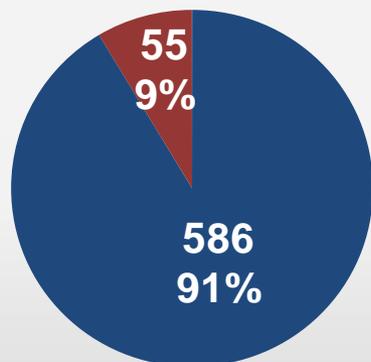
沖縄県への入域観光客は引き続き過去最高を更新 ～平成29年8月は初の100万人台を記録～

入域観光客数の年別推移（暦年：平成25年～平成29年8月）

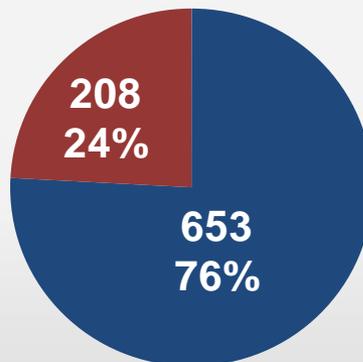


入域観光客数構成比（暦年）

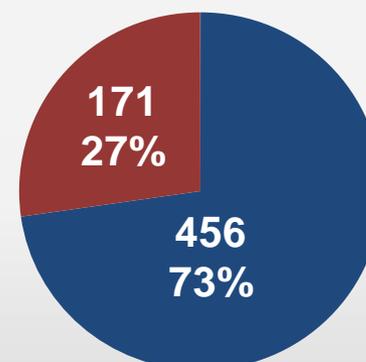
■ 国内 ■ 海外（単位：万人）



平成25年



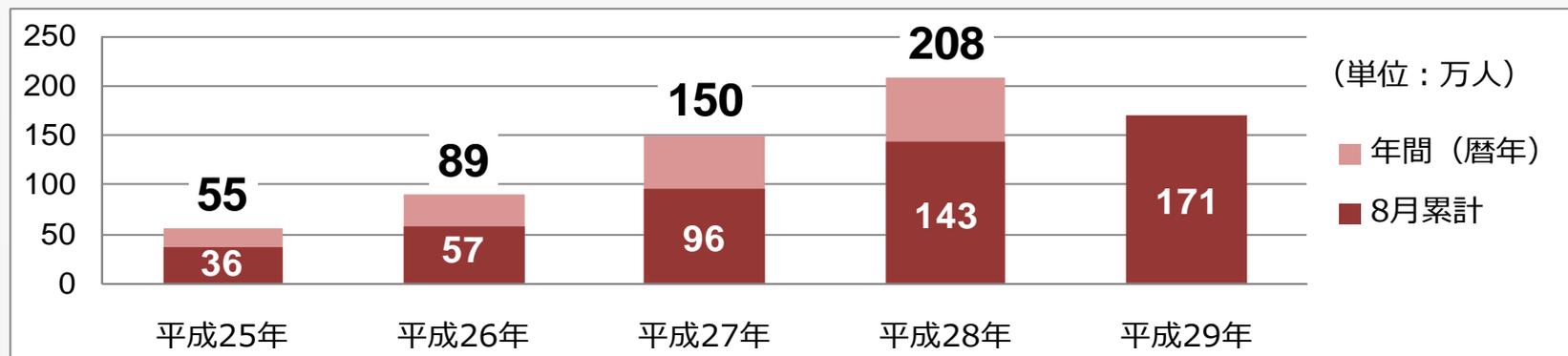
平成28年



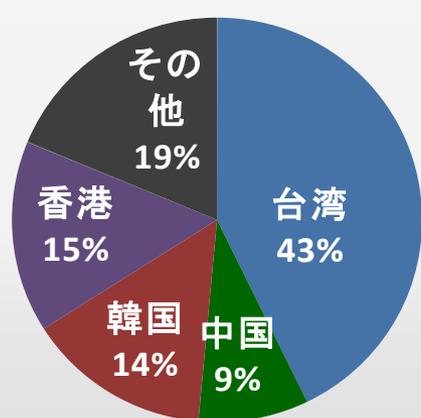
平成29年8月累計

外国人観光客も順調に増加し、売上にもプラス

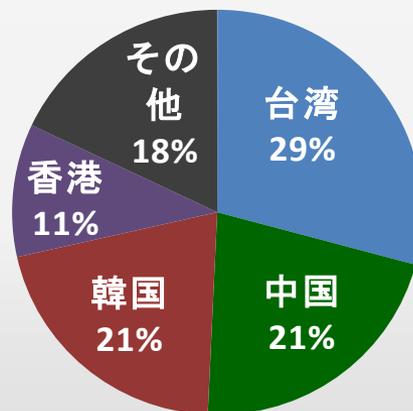
入域外国人観光客数の推移（暦年：平成25年～平成29年8月）



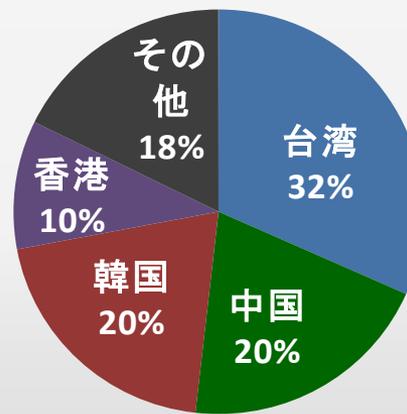
入域外国人観光客の構成比（暦年）



平成25年



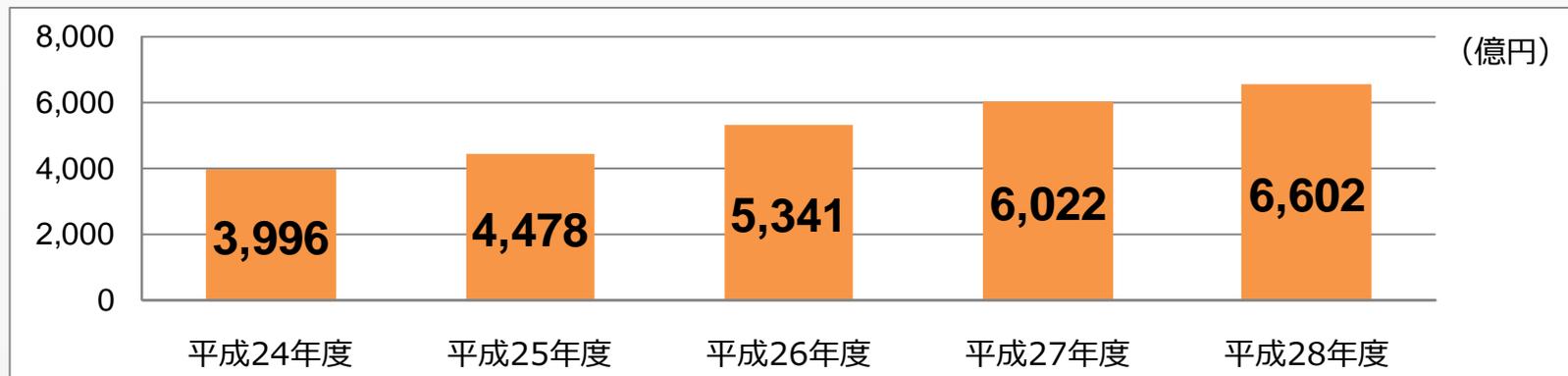
平成28年



平成29年（8月累計）

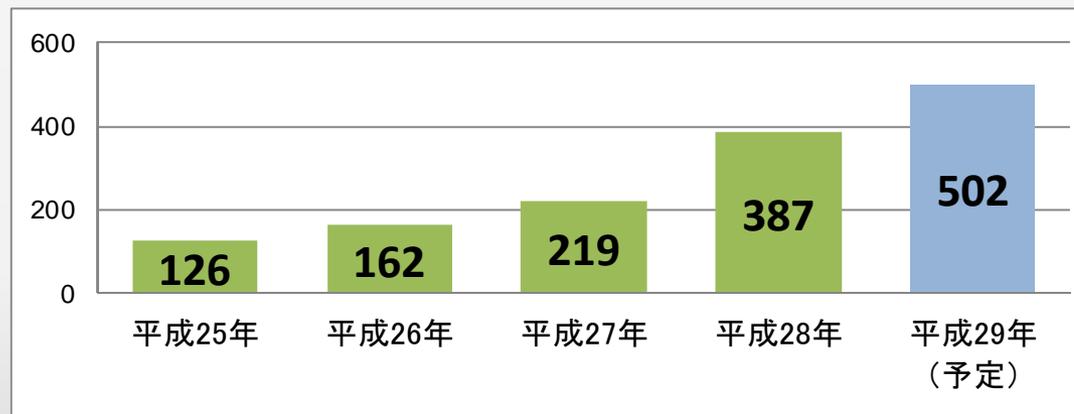
（出所：沖縄県観光政策課）

観光収入の推移（年度：平成24年度～平成28年度）



(出所：沖縄県文化観光スポーツ部)

那覇港、石垣港等への外国クルーズ船寄港回数（暦年：平成25年～平成29年）



(出所：沖縄総合事務局) 那覇港：大型旅客船バース

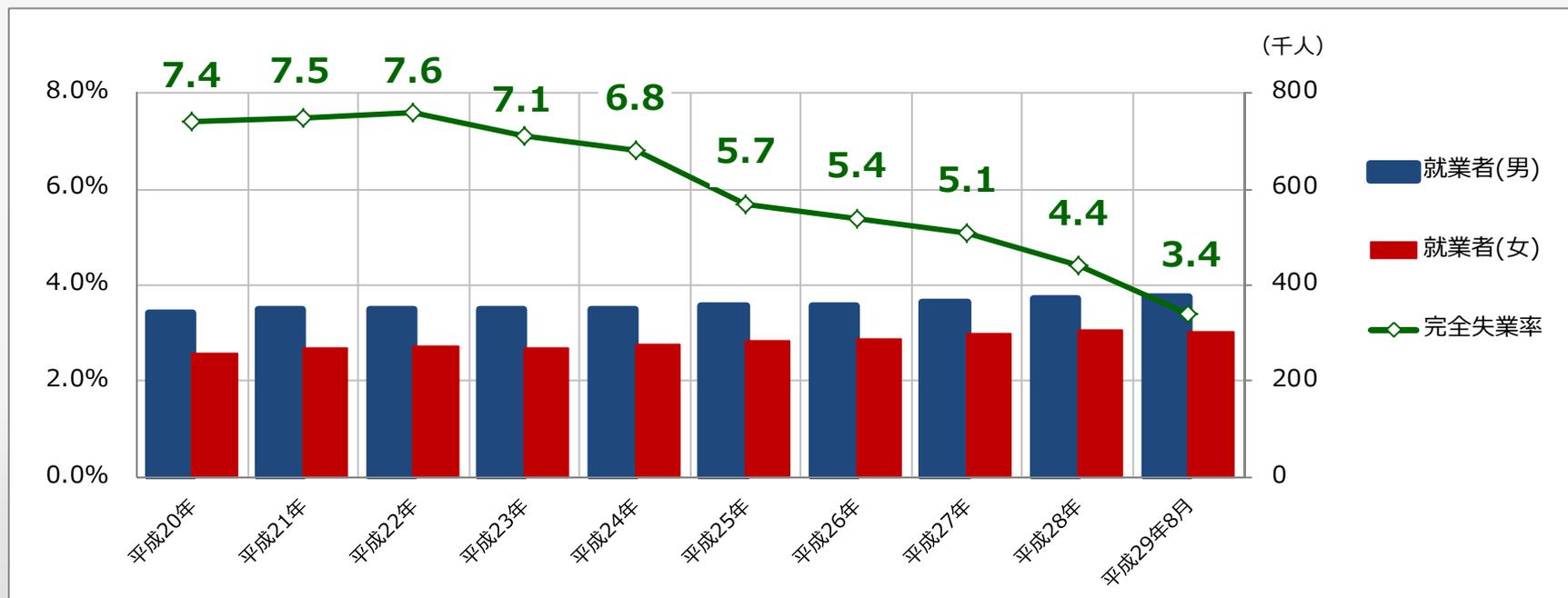


上記のうち那覇港は193回、石垣港95回、平良港（宮古島）86回（平成28年）

失業率の改善

- 完全失業率 : 3.4% (平成29年8月)
- 有効求人倍率 : 1.1倍 (平成29年8月) ※11カ月連続1倍以上
- 就業者数 : 682千人 (前年同月比 : 11千人増)

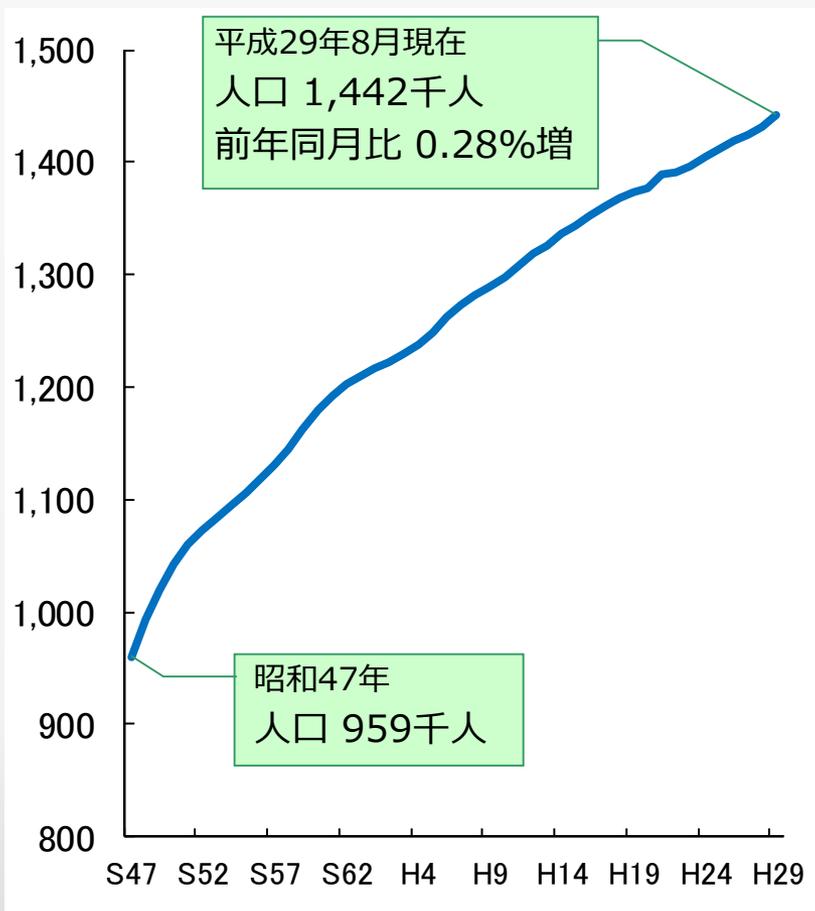
就業者数および完全失業率の推移 (暦年 : 平成20年~平成29年8月)



(出所 : 沖縄県企画部統計課「労働力調査」)

沖縄県の人口は継続増加、全国一の出生率、若い層が多い

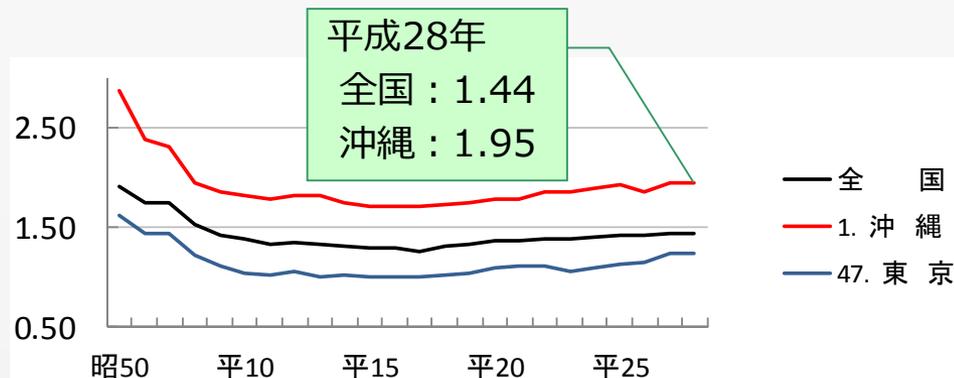
人口推移（昭和47年～平成29年8月）



（出所：沖縄県企画部統計課「沖縄県推計人口」）

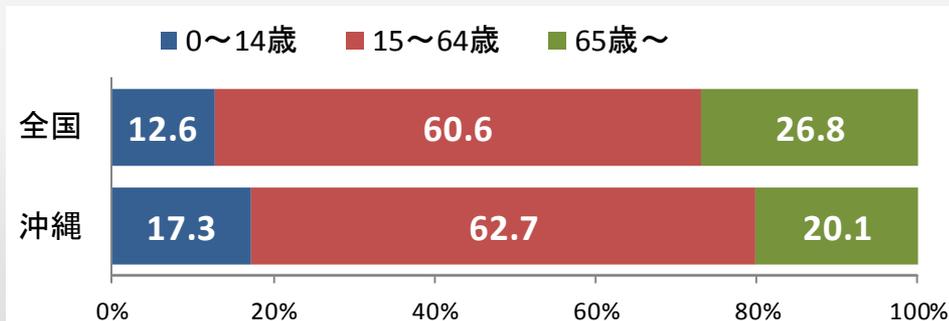
合計特殊出生率（昭和50年～平成28年）

合計特殊出生率：1人の女性が一生に産む子供の数の平均



（出所：厚生労働省「人口動態調査」）

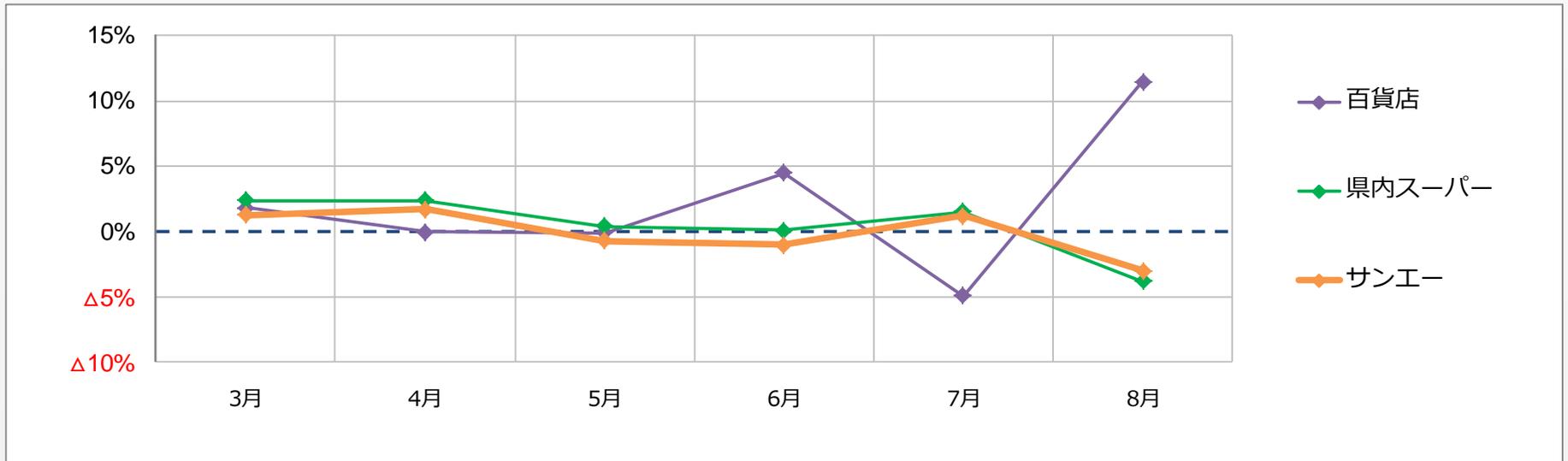
人口構成（平成29年）



（出所：総務省統計局「都道府県、年齢階級別人口」）

沖縄県内の小売業は堅調に推移

沖縄県内主要小売企業の既存店売上高増減率推移（平成29年3月～8月）



(出所：(株)りゅうぎん総合研究所「企業景気動向」ヒアリング調査、日本銀行那覇支店「県内金融経済概況」ヒアリング調査)

意識して考え実行する

沖縄県は恵まれた経済環境にある。人不足やコストアップが続く中、安心・安全・信頼・良質を求めるお客様に応えるため、仕組み力、商品力、人財力の向上について意識して考え実行する。

1. 企業理念の浸透と七大基本の実行
2. 仕組み力の向上
3. 商品力の向上
4. 人財力の向上
5. 永続性ある企業体質づくり

V21食品館嶺井店

店舗の概要

所在地	南城市大里字嶺井 520番地1
オープン	平成29年6月24日
業態	食品、住居関連用品
店舗面積	917m ²
駐車台数	69台
店舗形態	土地、建物共に賃借



店舗外観

新規出店



大湾シティ

店舗の概要	
所在地	読谷村字大湾343番地
オープン	平成29年8月9日
業態	衣料品、住居関連用品、食料品、外食、テナント（15店舗）
店舗面積	7,248㎡
駐車台数	490台
店舗形態	土地：賃借、一部自社所有 建物：自社所有



店舗外観



フロアマップ

第2四半期決算のポイント

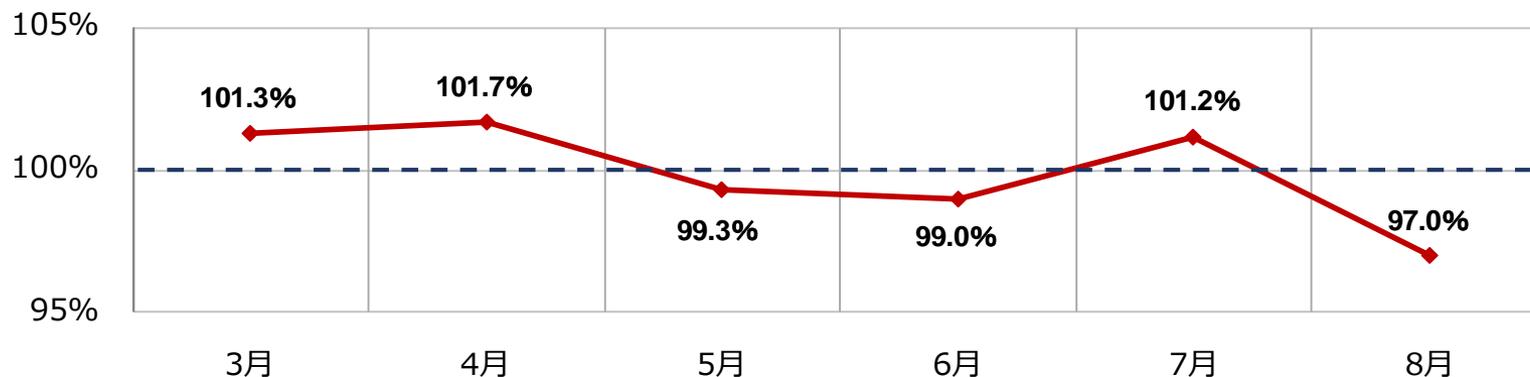


既存店売上高 : 99.8%

売上総利益率 : 31.3% (前期31.0%)

- ・ 天候要因 (気温低い、梅雨明けの遅れ)
- ・ 旧盆の時期ズレの影響 (今期 : 9月3~5日、前期 : 8月15~17日)

既存店売上高前年比 (単体)



第2四半期決算概要



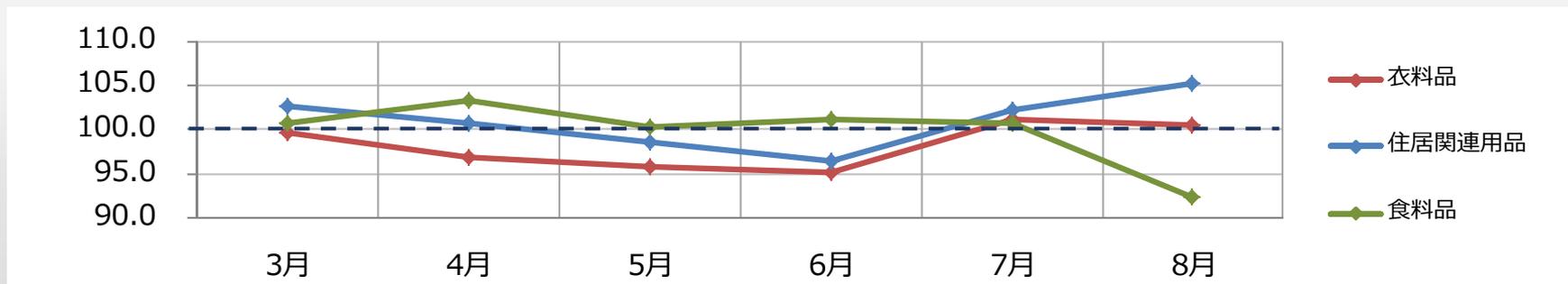
部門別売上高

(単位：百万円・%)

部門の名称		金額	構成比	総合前年比	既存店前年比
小売部門	衣料品	7,759	8.9	98.3	98.1
	住居関連用品	26,301	30.1	101.6	101.0
	食料品	48,868	55.9	100.1	99.4
	外食	4,236	4.8	101.9	101.5
	小計	87,165	99.7	100.4	99.9
CVS		221	0.3	101.3	91.1
売上高合計		87,386	100.0	100.4	99.8

※CVSは直営3店舗の売上

部門別売上高前年比の推移（既存店）



第2四半期決算概要



前期・予算比較（第2四半期連結）

（単位：百万円・％）

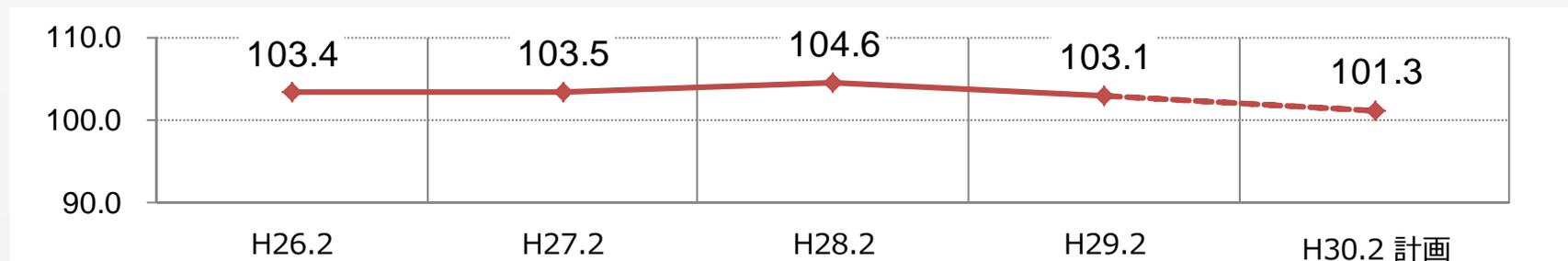
	平成30年2月期						平成29年2月期	
	実績				予算		実績	
	金額	売上比	前年比	達成率	金額	売上比	金額	売上比
営業収益	93,084	-	100.8	99.8	93,272	-	92,377	-
売上高	87,386	-	100.4	99.8	87,551	-	86,998	-
売上総利益	27,324	31.3	101.4	100.1	27,295	31.2	26,936	31.0
営業収入	5,698	6.5	105.9	99.6	5,721	6.5	5,378	6.2
販管費	25,200	28.8	104.0	99.7	25,272	28.9	24,236	27.9
営業利益	7,822	9.0	96.8	101.0	7,744	8.8	8,079	9.3
経常利益	8,023	9.2	96.9	101.1	7,937	9.1	8,279	9.5
四半期純利益	5,215	6.0	101.5	102.9	5,070	5.8	5,138	5.9

連結子会社：(株)ローソン沖縄（コンビニエンスストア、以下「CVS」と表記）

売上高 221百万円（直営3店舗）
 営業収入 3,344百万円
 のれん償却額 81百万円

既存店売上高前年比

	上期	下期	通期
計画	100.2%	102.4%	101.3%
実績	99.8%	-	-



- ・ 沖縄県の経済環境は継続拡大の見込み
- ・ 今後の出店計画に向けての対応
- ・ 経費増加への対応

平成30年2月期計画（修正なし）



連結予想

（単位：百万円、％）

	平成30年2月期			平成29年2月期	
	金額	売上比	前年比	金額	売上比
営業収益	185,432	-	102.9	180,243	-
売上高	173,868	-	102.6	169,427	-
売上総利益	54,280	31.2	103.2	52,613	31.1
営業収入	11,563	6.7	106.9	10,816	6.4
販管費	50,761	29.2	104.8	48,423	28.6
営業利益	15,083	8.7	100.5	15,006	8.9
経常利益	15,435	8.9	100.2	15,411	9.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9,994	5.7	102.1	9,785	5.8

連結子会社：(株)ローソン沖縄（CVS）

売上高 465百万円（直営3店舗）
 営業収入 6,711百万円
 のれん償却費 163百万円

沖縄本島中南部へNSC2店舗出店予定

(仮称) サンエー喜友名店

所在地	宜野湾市喜友名1丁目
オープン予定	平成30年夏
業態	食料品、住居関連用品、 外食、テナント
店舗面積	1,830㎡ (予定)
駐車台数	149台 (予定)
店舗形態	土地：自社所有、一部賃借 建物：自社所有

(仮称) サンエー板良敷店

所在地	与那原町字板良敷613番地 3ほか
オープン予定	平成30年夏
業態	食料品、住居関連用品、 外食、テナント
店舗面積	2,009㎡ (予定)
駐車台数	102台 (予定)
店舗形態	土地：自社所有、一部賃借 建物：自社所有

工事の着工（平成29年7月6日） 平成31年夏オープン予定

浦添西海岸計画（新商業施設）の概要

建 物	延床面積224,122.06 m ² 、鉄骨造地上6階建
投資総額	約40,000 百万円
資金計画	自己資金及び借入金等により充当
現 況	平成29年1月に取得した用地（取得価額約4,229 百万円）に建設予定



店舗イメージパース（外観）



店舗イメージパース（内観）

ユナイテッド・シネマ(株)沖縄初出店

エンタテインメントコンプレックスのフラッグシップサイト

県内最大11スクリーン、最新鋭機器を擁する次世代シネマコンプレックス



イメージパース



イメージパース



イメージパース

(株)サンエーパルコにて、テナントのリーシングを進行中

連結子会社（ローソン沖縄）



LAWSON

ローソン沖縄

【概要】

- ・会社名：株式会社ローソン沖縄
- ・設立：平成21年10月（12月合併化）
- ・資本金：10百万円（サンエー51%・ローソン49%）
- ・代表者：代表取締役社長 古謝 将之
- ・店舗数：218店舗（直営:3店舗、F C:215店舗）
（平成29年8月現在）



JPローソン屋富祖郵便局店

（単位：百万円、%）

	平成30年2月期 第2四半期累計	平成29年2月期 第2四半期累計	前期比
売上高	221	218	101.3
営業収入	3,344	3,003	111.4
営業利益	915	890	102.8
経常利益	918	893	102.9
四半期純利益	604	583	103.7
出店	8店舗	10店舗	△2
閉店	0店舗	0店舗	0

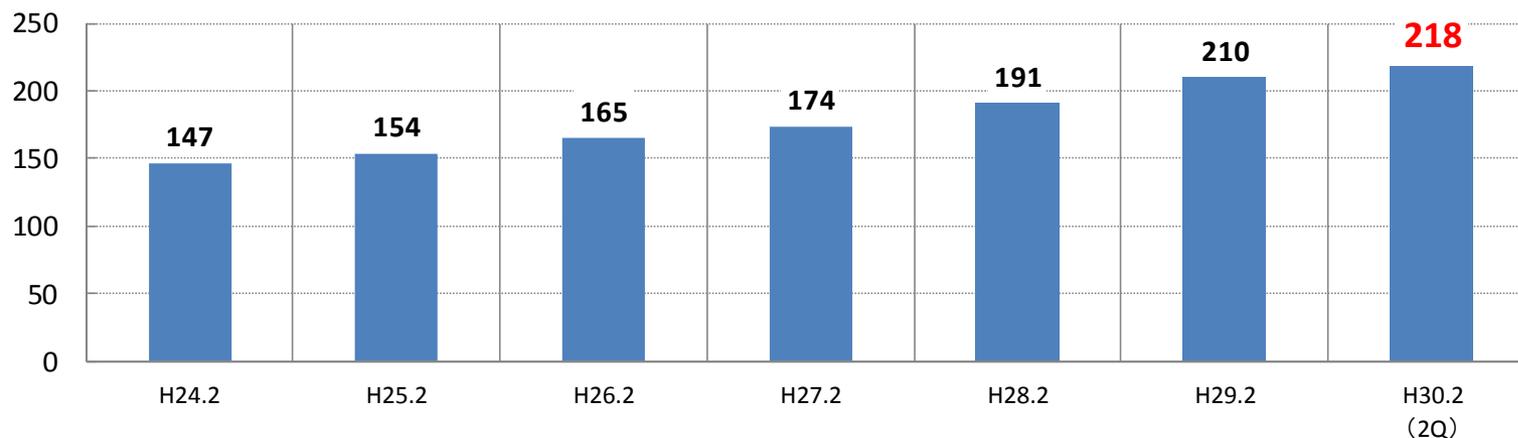
ローソン沖縄出店・閉店数の推移

(単位：店)

	H24.2	H25.2	H26.2	H27.2	H28.2	H29.2	H30.2 (2Q)
出店	7	8	13	11	20	20	8
閉店	1	1	2	2	3	1	0
純増	6	7	11	9	17	19	8

ローソン沖縄の店舗数推移

(単位：店)



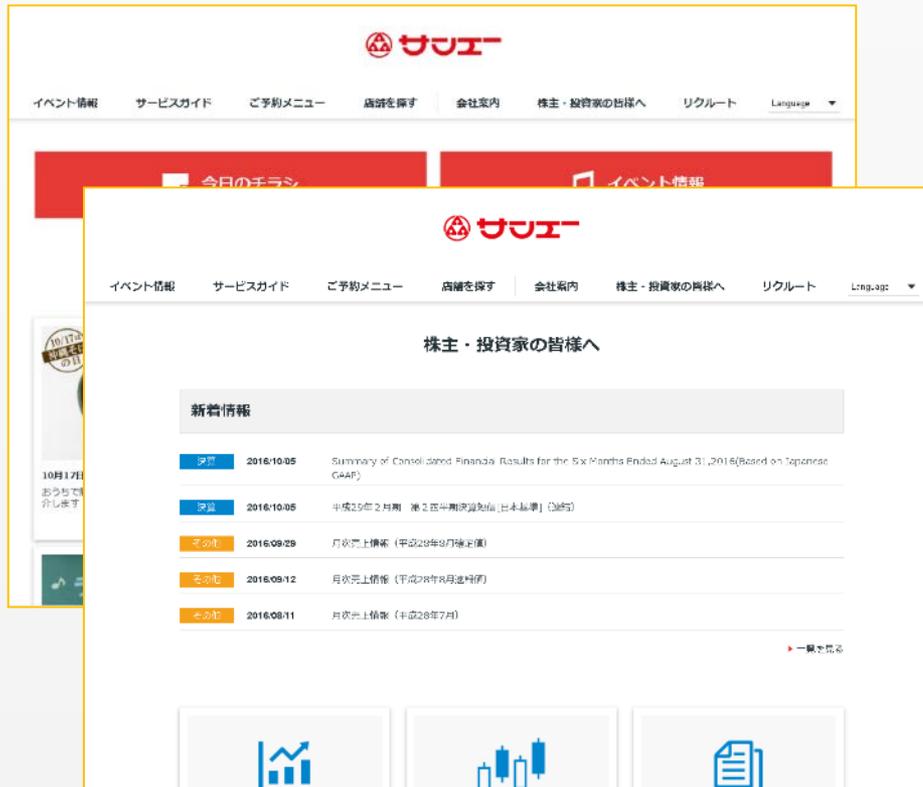
沖縄県企業売上ランキング（平成28年度）

（単位：百万円、％）

上場	会社名	売上高	業種	前年比
○	(株)サンエー	173,739	スーパー	3.3
○	沖縄電力	172,340	電気	△1.1
	医療法人沖縄徳洲会	116,796	病院	3.8
	イオン琉球(株)	80,766	スーパー	4.8
	(株)沖縄ファミリーマート	71,163	コンビニエンスストア	19.8
	金秀商事(株)	65,011	スーパー	△0.7
○	沖縄セルラー電話(株)	60,565	携帯電話サービス	0.8
	(株)サンシャイン	56,246	遊技場	△5.7
	(株)りゅうせき	52,187	石油類卸売	4.2
	日本トランスオーシャン航空	40,347	航空輸送	△2.7

（出所：東京商工リサーチ沖縄支店調べ〔銀行等金融機関、損保は除く〕）

お問い合わせ先



ホームページ

<http://www.san-a.co.jp/>

IRサイト

<http://www.san-a.co.jp/ir/>

<お問い合わせ先>

株式会社サンエー 経営企画部

TEL : 098(898)2237

FAX : 098(897)2533

本資料は、平成30年2月期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は一部を除き平成29年8月31日現在のデータに基づいて作成しております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、安全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更させていただくことがあります。